

障害のある外国にルーツをもつ 子どもたちへの教育

茨城県立伊奈特別支援学校の場合



2020年11月6日

- 伊奈特別支援学校
- 特別支援教育コーディネーター
- 鈴木 智子

茨城県立伊奈特別支援学校



・知的障害のある子どもたちが
学んでいる学校

・2020年度 292名在籍

・小学部, 中学部, 高等部

・自立的な生活と主体的な社会
参加を目指す

・「やってみよう」という気持ちを
大切にした教育



通学区域別児童生徒分布



取手市 103名
常総市(水海道地区) 42名
守谷市 77名
つくばみらい市 58名
つくば市(荃崎地区) 11名
その他 1名

本校に在籍している外国ルーツの子ども

- ・数人が在籍
- ・国籍はブラジル, フィリピン, 韓国, 中国など
- ・小学1年生から入学するケース, 中学部や高等部から転入学するケースも
- ・生育歴, 相談歴については記録がないため不明
(日本国籍の場合も同じ)
- ・障害に関する主治医の有無は様々
- ・療育手帳や身体障害者手帳は全ケースが所持

→本校入学前に, 保健センターの健診後フォロー, 療育機関, 保育所等で情報提供がなされ, 手帳取得や医療機関につながったのだろう

知的障害のある外国ルーツの子どもへの支援（校内で共通して実施している点）

・知的障害や発達障害があるため、口頭でのやりとりだけで学習（授業・日常生活）をすることは難しい。

分かる環境をどう作ってあげるか

- 音声言語だけに頼らない
- 視覚的な手掛かりを積極的に活用（実物、写真、イラスト、数字や文字）
- 言葉が分かる子にも、口頭での指示は端的に（単語、一度に一文）



知的障害のある外国ルーツの子どもへの支援の難しさ

・知的障害や発達障害があるため、本人が学校でのことや家庭でのことを説明することが難しい。
→かかわる大人が連携して、子どものことを理解し支援する必要がある。

・身辺自立のためには、支援の仕方（手順やタイミング）など細かい点まで保護者と連携して取り組むことが有効。
→保護者とどのようにコミュニケーションをとり、足並みをそろえて取り組めるか。

知的障害のある外国ルーツの子どもにもスムーズな支援をするために有効なこと①

【移行支援を丁寧に】

- ・本校への転入学前の移行支援として、保育所や療育機関、在籍中の学校から、子どもの実態や支援方法について具体的に情報をもらっておくことが有効。（文書での引継ぎと移行支援会議の実施）
- ・本校卒業後の進路先（就労先や福祉事業所）にも、本人への配慮点の他、家庭との連絡方法なども情報提供する。

本校入学時

保育所や療育機関から

『個別移行支援について』

- ・身体・健康
- ・基本的な生活習慣
- ・言語・数量
- ・社会性・遊び
- ・運動
- ・好きなこと・得意なこと
- ・嫌いなこと・苦手なこと
- ・特記事項


この文書をもとに、直接会って詳しく引継ぎしていただく。

個別移行支援について		(様式1)	
氏名	保育所	年月	月
学年・学年編制	年	月	年
転居及び理由	保育所入園前・入学時		
項目	保育所入園前・入学時		
身体・健康			
基本的な生活習慣			
言語・数量			
社会性・遊び			
運動			
好きなこと・得意なこと			
嫌いなこと・苦手なこと			
特記事項			

本校卒業時
就労先や福祉事業所へ
『移行支援個人票』

- ・障害名・手帳の有無・連絡先
- ・会話・指示の理解
- ・読み書き・文章理解
- ・数概念・計算/時間の概念
- ・作業能力・持続力
- ・体力・健康・医療上の配慮
- ・合理的配慮・支援方法
- ・実習の記録
- ・出欠の状況

この文書をもとに、直接会って詳しく引継ぎする。




知的障害のある外国ルーツの子どもに
スムーズな支援をするために有効なこと②
【分かりやすい環境の提供】
***視覚的な手掛かりの活用**

大きさの見本 何枚ちぎったら終了か



知的障害のある外国ルーツの子どもに
スムーズな支援をするために有効なこと③
【分かりやすい環境の提供】
***視覚的な手掛かりの活用**

イラストの手順表 足型やテープでルートを明示




知的障害のある外国ルーツの子どもに
スムーズな支援をするために有効なこと④
【分かりやすい環境の提供】
***見通しをもてるための配慮**

活動の流れを一定に

帯で日程を組む

校時	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導(着替え) 体育(トレーニング) SHR(朝の会)				
2	国語	数学	国語	数学	国語
3	保健 体育	作業 学習	作業 学習	美術	職業 家庭
4	給食				
5	生活 単元 学習	総合	音楽	特別 活動 道徳	自立 活動
6	日常生活の指導 (着替え・帰りの会)				



知的障害のある外国ルーツの子どもに スムーズな支援をするために有効なこと⑤

【分かりやすい環境の提供】

*見通しをもてるようにするための配慮

場所と活動を結び付ける

例;トイレ=排泄する

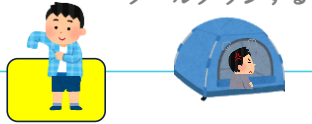
音楽室=音楽の授業

学習室=国語・算数の授業

マットの上=着替え

教室の隅のミニテント

=クールダウンする



リハーサルをしてから本番

例;教師と個別に練習してからクラス全体で発表

歯科健診の前に写真やイラストでやることを確認し、教師と口を開ける練習をしてから、保健室で健診を受ける



ご静聴ありがとうございました。

～おまけ～

11月1日～30日

本校ホームページにて
学校公開をします。

ぜひご覧ください！

「伊奈特別支援学校」で検索

- *園工・美術作品のコラージュ写真
- *学校医 西村一医師による講演動画
- *交流及び共同学習の写真
- *キャリア教育に関する取組

公開期間 公開コンテンツ
今年度 11月1日～
30日まで

いばらき大学附属
（茨城県内の各、
コラージュによる共同発表）

公開内容
「学び舎に広がる心づな」
「児童発表の二大発表」
園工 美術 芸術

茨城県立
伊奈特別支援学校

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
ホームページ上での公開となります。
本校児童生徒等の学習の様子などを見学希望の方は、
電話での問い合わせセンターとして、情報をお聞かせし
させていただきます。

茨城県立
伊奈特別支援学校
〒300-0202
茨城県ひらひら市
春日町300
TEL 0297-85-4777
www.inae.tsk.ed.jp